

教育関連企業で日本初 学校に行けない今、不足している小学生たちの学びの場を無償で提供

「RISU小学生オンラインスクール」4月27日(月) 開校

～ 文科省の教育課程と学習のポイントをおさえた独自カリキュラムを授業形式で公開～

デジタルタブレット教材「RISU 算数」を展開する RISU Japan株式会社 (代表取締役 今木 智隆 所在地:東京都文京区) は、全国の小学1年生～2年生を対象に、**無償でオンライン授業(学習機会)を提供するインターネットスクール「RISU小学生オンラインスクール」**を4月27日(月)から開校いたします。

コロナウイルスによる影響のため、ほとんどのお子様たちが各ご家庭で学習を進める状況になっています。学習の遅れや定着など様々な不安要素がある中、「**RISU小学生オンラインスクール**」では、「**国語**」と「**算数**」の学習で最も大事なポイントと文部科学省の教育課程に沿ったカリキュラムを独自に作成し、毎週月曜日～木曜日にYouTubeのライブ配信で授業を公開いたします。

RISU小学生オンラインスクール 概要

- ◆授業対象者：全国の小学1年生～2年生
- ◆実施教科：国語、算数(算数から先行スタート)
- ◆開校日：2020年4月27日(月)
- ◆開校曜日：月曜日、水曜日(小学1年生)
火曜日、木曜日(小学2年生)
- ◆時間帯：10:00～10:45(算数)
11:00～11:45(国語)
- ◆受講形式：YouTube ライブ配信
※授業終了後もYouTubeのアーカイブでいつでも見ることができます
- ◆受講料：無料
- ◆教材：文部科学省の教育課程に沿ったRISUオリジナル教材
- ◆備考：質問等はRISU公式Twitterで受付【RISU 公式Twitter：https://twitter.com/risu_japan】



RISU小学生オンラインスクール校長 佐藤 雅巳

◆公式サイト：<https://www.risu-japan.com/online-school/>

RISU小学生オンラインスクール 校長先生



校長先生：佐藤 雅巳

東京大学理Ⅲ出身
予備校・塾で10年以上の講師経験を
持ち、ダジャレを交えた映像授業が得意

RISU小学生オンラインスクール 今後の取り組み

国語と算数でスタートしますが、今後は不定期でカリフォルニア大学バークレー校の講師を招いた**“特別英会話授業”**や、「生活」の科目領域で**“親子でできる料理実習”**の配信など、国語・算数にとどまらない内容も展開していく予定です。

RISU小学生オンラインスクール 開校の背景

コロナウイルスの影響で、日本でもお子様たちの学習機会の減少、学習の遅れや定着など多くのネガティブな展望が危惧されています。

世界の学習状況に目を向けてみると、現在、中国では国家レベルで無償で教育ツール(教材等)を提供し、調査会社ギャラップによるとアメリカでは、「**学校が提供するオンライン遠隔教育で子供が学習している**」と答えた親が、**4月初旬で既に83%**おり、高校から小学校まで教師と生徒はオンラインで授業や課題のやりとりをするようになっています。

各国と比較すると日本の学習状況は遅れをとっており、この状況を少しでも改善する方法はないかと考えました。

弊社は、デジタル教材を専業で携わってきたこともあり、動画制作や配信などのノウハウを構築しています。カリキュラムにおいても、10億を超える学習データを分析し、自社サービス「RISU算数」のカリキュラムを作成しており、お子様の学習に効果的なカリキュラムを作成することは得意分野です。

このような日本の状況下で、“**お子様たちに弊社独自の強みを最大限活かして無償提供できること**”として**「RISU小学生オンラインスクール」**が誕生しました。

また、「学習機会の減少でお子様たちの才能を失いたくない」という弊社の想いも込められています。

RISU Japan株式会社 代表取締役 今木智隆のプロフィール



RISU Japan株式会社
代表取締役 **今木 智隆**
(いまき ともたか)

<プロフィール>

京都大学大学院 エネルギー科学研究科 修了後、
ユーザー行動調査、デジタルマーケティング領域専門特化型コンサルティングファーム
株式会社beBit 入社。
2012年より同社国内コンサルティングサービス統括責任者に就任。
2014年、RISU Japan株式会社を設立。
タブレットを利用した小学生の算数の学習教材で、延べ10億件のデータを収集し、学習効果の高い
カリキュラムや指導方法を考案。
国内はもちろん、シリコンバレーのハイレベルなアフタースクールなどからも、算数やAIの基礎を
学びたいとオファーが殺到している。



- タイトル：10億件の学習データが教える 理系が得意な子の育て方
- 著者：RISU Japan株式会社 代表取締役 今木 智隆
- 定価：本体1,480円+税 ● 発売日：2019年11月8日（金）
- 発行：文響社 ● ISBN：978-4-86651-135-1
- 販売：全国の書店
- 販売：【Amazon】 <https://www.amazon.co.jp/dp/4866511354>
【楽天ブックス】 <https://books.rakuten.co.jp/rb/15923364/>
- 版型：四六判 全327P

RISU算数： <https://www.risu-japan.com/index.html>

「RISU算数」はタブレット学習+東大生の個別フォローを組み合わせた算数に特化した学習教材です。



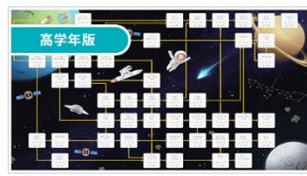
●特長1：お子様ひとりひとりのデータを分析し、ピッタリの問題とレッスン動画を配信します。
お子様が教材にあわせるのではなく、教材がお子様に合わせてるので、苦手を残さず、効率的な学習ができます。



●特長2：学習を定着させるため「忘れてしまいがちなタイミングでの学習(忘却曲線)」、「間違いの多かった問題の復習」の2つをミックスさせ、復習を自動出題させることで、定着率を高めま。



●特長3：算数が苦手のお子様も続けられるように、「つまずき」をすぐに感知し、フォローします。
学習状況を東大生チューターが1人ずつ丁寧に把握し「今褒めてあげて！」「学習があいいますが大丈夫ですか？」と、やる気や学習習慣づけまでとことんサポートします。



教材のイメージ

一般的な大手教材との違い

一般的なタブレット教材で苦手が放置に

× 月に1回決まった教材が届くだけ。苦手な部分が置き去りに。

解説をみても理解ができない。どうしよう...

あれ？ この問題はどう解けるの...

RISU算数で学力ピッタリ学びを

○ 無学年制で、実力ピッタリのレッスンを自動生成。苦手もフォロー!

復習問題で100点!
得意な分野は、定着のための復習を先に入れたら進み「できる自信」をつけます。

教材が届くだけで個人に対するフォローもないため、一度つまづいたらドンドン苦手が増えていきます。

間違いやすい問題は、ピンポイントのレッスン動画で即解消。
24時間365日の無料フォロー相談体制。何度でも受けつけます。

(計算塾やそろばん)ある日「文章題が苦手」に

× 計算だけできるけど「頭をつかわず、問題をこなす」状態に

毎日計算ばかり

31 11 16 + 90 =
42 13 22 + 81 =
65 14 14 + 17 =
73 12 43 + 42 =
32 19 19 + 50 =
11 17 27 + 28 =

速さ優先という間違ったメッセージを何百回と刷り込まれるので、応用問題が増える3~4年生になって、急に算数が苦手になるケースが非常に多い。

RISUは、計算と応用を最適ミックスで!

○ 豊富な応用問題、考えない式が作れない問題をたっぷり。

毎日計算ばかりから徐々に応用問題に近づかせる。考える力が自然と身につく。このとことんフォローが効果的です。

国語力も伸びる算数レッスン!
RISUの教材1学年分には、国語の教科書1年分の文章量*がはいっています!

*小学1年生範囲の算数に、10,000文字を超える文章量を含む。(標準的な国語教科書1年分に相当)

RISU算数の実績について

- 1日7~8分のRISU学習のみで『四谷大塚』全国No.1 (算数150点満点 / 偏差値 78)
- 小学2年生で、3年生レベルの検定に合格
- 小学3年生で、4年生レベルの検定に合格 など多数

詳細URL： <https://www.risu-japan.com/result.html>

RISU Japan株式会社 会社概要

会社名：RISU Japan株式会社
 代表者：代表取締役 今木 智隆
 資本金：7,000万円 (資本準備金含む)
 設立日：2014年7月16日
 従業員数：60名(パート・アルバイト含む)
 所在地：〒113-0033 東京都文京区本郷3-21-8 ケイアイビル6F
 事業内容：教育関連事業
 URL：<https://www.risu-japan.com/>

《RISU算数 メディア掲載》

- WEBメディア『NEWS PICKS』(小学館)
- 一般紙『産経新聞』(産経新聞社)
- 情報番組『ひるおび!』(TBS)
- 雑誌『PRESIDENT Family』(プレジデント社)
- 雑誌『AERA with Kids』(朝日新聞出版)
- WEBメディア『東洋経済ONLINE』(東洋経済新報社)
- 一般紙『朝日新聞』(朝日新聞社) など他多数

【本件に関するお問合せ先】
 RISU Japan株式会社 広報窓口
 担当者：松野(まつの)
 E-MAIL：press@risu-japan.com